

新旧対照表

改正後

改正前

税務署受付印 1 0 9 0

所得税の青色申告承認申請書

_____ 税務署長殿

納税地	住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。)		
	(TEL) _____)		
上記以外の住所・事業所等	納税地以外に住所・事業所等がある場合は書いてください。		
	(TEL) _____)		
フリガナ氏名	生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日生	
	(印)		
職業	フリガナ屋号		

平成 ____年 ____月 ____日提出

平成 ____年分以後の所得税の申告は、青色申告書によりたいので申請します。

- 事業所又は所得の基因となる資産の名称及びその所在地(事業所又は資産の異なるごとに書いてください。)

名称 _____ 所在地 _____

名称 _____ 所在地 _____
- 所得の種類(該当する事項を○で囲んでください。)

事業所得 ・ 不動産所得 ・ 山林所得
- いまままでに青色申告承認の取消しを受けたこと又は取りやめをしたことの有無

(1) 有(取消し・取りやめ) ____年 ____月 ____日 (2) 無
- 本年1月16日以後新たに業務を開始した場合、その開始した年月日 ____年 ____月 ____日
- 相続による事業承継の有無

(1) 有 相続開始年月日 ____年 ____月 ____日 被相続人の氏名 _____ (2) 無
- その他参考事項

(1) 簿記方式(青色申告のための簿記の方法のうち、該当するものを○で囲んでください。)

複式簿記 ・ 簡易簿記 ・ その他(_____)

(2) 備付帳簿名(青色申告のため備付ける帳簿名を○で囲んでください。)

現金出納帳・売掛帳・買掛帳・経費帳・固定資産台帳・預金出納帳・手形記入帳
債権債務記入帳・総勘定元帳・仕訳帳・入金伝票・出金伝票・振替伝票・現金式簡易帳簿・その他

(3) その他

関与税理士 _____ (TEL) _____

税務署	整理番号	関係部門	A	B	C	D	E
01							

税務署受付印 1 0 9 0

所得税の青色申告承認申請書

_____ 税務署長殿

納税地	住所地・居所地・事業所等(該当するものを○で囲んでください。)		
	(TEL) _____)		
上記以外の住所・事業所等	納税地以外に住所・事業所等がある場合は書いてください。		
	(TEL) _____)		
フリガナ氏名	生年月日	大正 昭和 平成 年 月 日生	
	(印)		
職業	フリガナ屋号		

平成 ____年 ____月 ____日提出

平成 ____年分以後の所得税の申告は、青色申告書によりたいので申請します。

- 事業所又は所得の基因となる資産の名称及びその所在地(事業所又は資産の異なるごとに書いてください。)

名称 _____ 所在地 _____

名称 _____ 所在地 _____
- 所得の種類(該当する事項を○で囲んでください。)

事業所得 ・ 不動産所得 ・ 山林所得
- いまままでに青色申告承認の取消しを受けたこと又は取りやめをしたことの有無

(1) 有(取消し・取りやめ) ____年 ____月 ____日 (2) 無
- 本年1月16日以後新たに業務を開始した場合、その開始した年月日 ____年 ____月 ____日
- 相続による事業承継の有無

(1) 有 相続開始年月日 ____年 ____月 ____日 被相続人の氏名 _____ (2) 無
- その他参考事項

(1) 簿記方式(青色申告のための簿記の方法のうち、該当するものを○で囲んでください。)

複式簿記 ・ 簡易簿記 ・ その他(_____)

(2) 備付帳簿名(青色申告のため備付ける帳簿名を○で囲んでください。)

現金出納帳・売掛帳・買掛帳・経費帳・固定資産台帳・預金出納帳・手形記入帳
債権債務記入帳・総勘定元帳・仕訳帳・入金伝票・出金伝票・振替伝票・現金式簡易帳簿・その他

(3) その他

記帳について(該当する項目を○で囲んでください。)

1 自分で記帳できる。(税理士に依頼する分を含む。)

2 記帳指導を希望する。(無料)

イ 日本税務協会 □ 商工会・商工会議所

ハ 税理士 □ 青色申告会

ホ その他(_____)

関与税理士 _____ (TEL) _____

税務署	整理番号	関係部門	A	B	C	D	E
01							